

## 個別の教育支援計画を活用しよう！

「個別の教育支援計画の作成を！」と話をする、「作ってもどう活用しているかわからない。」という話を聞きます。そこで今回は、個別の教育支援計画の活用例について紹介します。



個別の教育支援計画は、「支援内容の検討・共通理解」、「面談資料」、「引継ぎ資料」の3つの場面で活用できます。

### 1 「支援内容の検討・共通理解」としての活用例

- ・作成を通して、学校関係者、保護者、医療・福祉・労働機関など、支援に関わる者が支援内容や方法についての共通理解を図ることができます。
- ・専門家や巡回相談等の支援を依頼する際に、対象となる幼児児童生徒のこれまでの状況について効率よく伝える資料として活用できます。

### 2 「面談資料」としての活用例

- ・作成、評価の各段階において保護者と話し合う際に、同計画を基に話し合うことができます。
- ・本人、保護者の将来への願いやそれに向けた校内での指導支援のあり方を検討する資料として活用できます。

### 3 「一貫した支援引継ぎ」としての活用例

- ・作成に関わった関係機関（保護者、学校、福祉機関、医療機関、労働機関等）が、計画に沿って支援を行う資料として活用できます。
- ・進路先との連携（引継ぎ）資料として活用できます。
- ・高校の場合、大学入試センター試験の特別な配慮を求める基礎資料として活用できます。



教育相談を随時受け付けています。  
お気軽にご相談ください。



**熊本支援学校東町分教室**【本校：096-371-2323 分教室：096-331-0220】  
作業班の一つ「総合サービス班」では、車いすへの移乗やベッドメイキングなど介護に関する実習も取り入れ、卒業後の幅広い進路選択につなげています。



**松橋西支援学校上益城分教室**【本校：0964-33-2797 分教室：096-235-8040】  
「自立に向け、自分で考え、自分から持てる力を精一杯発揮して行動できる生徒の育成」を教育目標とし、甲佐高校行事への参加や地域とのかかわりあいを大切にしています。



**芦北支援学校佐敷分教室**【本校：0966-82-4627 分教室：0966-61-3302】  
「自立と社会参加をめざし、様々なことに挑戦する生徒の育成」を目標に掲げ、生徒が持てる力を発揮し、充実した学校生活を送っています。



**菊池支援学校山鹿分教室**【本校：096-242-0069 分教室：0968-46-5638】  
「一人一人が輝く」「生活を創造する」「地域で学ぶ」を教育の基本方針として、本校や設置校との交流も行い、自立と社会参加に向けて取り組んでいます。



**松橋支援学校氷川分教室**【本校：0964-32-0729 分教室：0965-52-3611】  
氷川高校から引き継いだ充実した施設・設備を活用し、自立と社会参加の実現を目指しています。



**熊本かがやきの森支援学校江津湖療育医療センター分教室**  
【本校：096-371-2366 分教室：096-379-4420】  
マンツーマンで個別の課題に取り組む自立活動や、季節や行事等をテーマとして集団で取り組む生活単元学習等を行っています。